

保健室での休養

学校で具合が悪くなった時には、保健室のベッドで休養しますが、1時間ほど様子を見てそれでも回復しない時は早退としたいと思います。お迎えにきていただき、医療機関を受診するか、お家で経過観察をお願いします。

ほけんしつってどんなところ？—「できないこと」があります

Q だれがつかう？—A だれでも使える場所です。ただ、けが・体調の具合によって、順番通りに対応できない時があります。

Q いつつかう？—A こんな時はきてください。「けがをした」「体調がわるい」「なやみや相談ごとがある」「からだやこころについて知りたい」

Q どうやってつかう？—A 守ってほしいルールがあります。

- ①保健室に行くときは、担任の先生に伝えてから
- ②けがのことを教えてください。「いつ・どこで・なにをされていて」
- ③保健室の中では静かに
- ④保健室の中のものを使う時は声をかけてください

○保健室で「できないこと」ってなに？

- ・同じけがに続けて手当をうける→保健室での手当は「応急処置」です。繰り返しの手当や治療が必要な時は病院へ行きましょう。
- ・飲み薬をもらう→風邪薬やおなかの薬などはあげられません。おうちの人と一緒に「かかりつけ」のお医者さんに相談してください。
- ・長い時間休養する→高い熱があるなど具合が悪く、教室に戻ることがむずかしい場合は、おうちの人にお知らせして「早退」になります。

養護教諭あいさつ

両小野小学校のみなさんが、自分のからだや健康を守り、成長していけるよう、お手伝いをします。ルールを守って保健室を利用してくださいね。どうぞよろしくをお願いします。

保護者の皆様、お子さんの健康状態のことでご心配事等ありましたら、お気軽に保健室までご連絡ください。

